

平成25年8月30日
水産庁

水産物の市況について(平成25年8月及び9月)

—東京都中央卸売市場における平成25年8月(平成25年7月21日～8月20日集計)の市況と、
平成25年9月の市況見通し(前月との比較)—

I 平成25年8月の全体の市況

東京都中央卸売市場における総入荷量(水産物の生鮮品、冷凍品、加工品の合計)は前月と比べやや減少となり、卸売価格(水産物全体の1キログラム当たり平均価格)はやや強含みに推移しました。

II 平成25年9月の主要品目の市況見通し

「まいわし(生鮮品)」

入荷量は前月並みと見込まれ、卸売価格は横ばいに推移すると見込まれます。

「さけ・ます(塩蔵品・冷凍品)」

入荷量はアキサケやベニザケが増加するものの、ギンサケが減少することから全体では前月と比べやや増加すると見込まれる。卸売価格は全体的に価格が上昇していることからやや強含みに推移すると見込まれます。

「さば(生鮮品)」

入荷量は前月と比べ増加すると見込まれるものの、需要が強くなることから卸売価格はやや強含みに推移すると見込まれます。

「するめいか(生鮮品・冷凍品)」

入荷量は前月と比べやや減少すると見込まれ、卸売価格はやや強含みに推移すると見込まれます。

「あじ(生鮮品)」

入荷量は前月と比べやや減少すると見込まれ、卸売価格はやや強含みに推移すると見込まれます。(主漁場は犬吠埼～房総沿岸、九州西方海域、山陰沿岸)

「まぐろ(冷凍品)」

入荷量は前月並みと見込まれ、卸売価格は横ばいに推移すると見込まれます。

「かつお(生鮮品)」

入荷量は前月と比べやや減少すると見込まれるものの、需要のピークが過ぎたことから卸売価格は横ばいに推移すると見込まれます。

「さんま(生鮮品)」

入荷量は増加すると見込まれ、卸売価格は新物主体に切り替わることからやや弱含みに推移すると見込まれます。

凡例(目安)

増減率	入荷量	卸売価格
0～2%	並み、横ばい	横ばい
3～10	やや増加(減少)	やや強(弱)含み
11～20	増加(減少)	強(弱)含み
21～50	かなり増加(減少)	かなり強(弱)含み
51～	大幅に増加(減少)	—

東京都中央卸売市場への総入荷量・卸売平均価格(概数)
(単位:千トン、円/kg)

	8 月		前 月		前 々 月	
	入荷量	価 格	入荷量	価 格	入荷量	価 格
25年	41	883	45	859	47	802
前年	43	817	48	814	47	788

注1:入荷量及び卸売価格は、それぞれ前月の21日から当月の20日までの暫定数値。
2:入荷量は生鮮品、冷凍品、加工品の合計。

主 要 品 目 の 価 格
(単位:円/kg、%)

	東京都中央卸売市場卸売価格(概数)			
	8 月	前月対比	前年同月対比	平年同月対比
いわし(生鮮品)	473	100	123	129
さけ・ます(平均)	757	111	170	123
(ぎんざけ塩蔵品)	643	100	114	97
(あきさけ塩蔵品)	561	100	110	131
(ときさけ塩蔵品)	897	100	123	120
(べにざけ塩蔵品)	876	100	114	96
(さけ類冷凍品)	761	118	192	135
さば(生鮮品)	374	125	109	104
するめいか(平均)	476	100	128	130
(生鮮品)	491	100	130	134
(冷凍品)	419	99	122	116
あじ(生鮮品)	633	98	110	115
まぐろ(冷凍品)	1,194	99	88	84
(めばち冷凍品)	876	102	93	88
(きはだ冷凍品)	829	99	86	85
(くろまぐろ冷凍品)	3,278	100	83	90
(みなみまぐろ冷凍品)	1,934	90	75	80
かつお(生鮮品)	697	138	96	112
さんま(生鮮品)	734	110	156	135

注1:品目により、市場で主流となる形態が異なることから、市況を把握する指標としてもっとも適当な形態についての価格データを掲載している。
注2:8月の価格は1～20日までの速報値。平年とは平成20年～24年の加重平均値。
注3:さけ類冷凍品は、主として、ぎんざけ、あきさけ、ときさけ、べにざけ、アトランティック一モンが含まれる。
注4:さけ・ます(平均)は、さけ・ます類全般の塩蔵品及び冷凍品が含まれる。
注5:まぐろ(冷凍品)は、めばち、きはだ、くろまぐろ、みなみまぐろが含まれる。

問い合わせ先:水産庁加工流通課企画調査班
代表 03-3502-8111
内線 6617 岡野、庄田、安井
直通 03-3591-5612